

1 2025年 管内の感染症発生状況(管内居住の患者数)

● 管内の全数把握感染症情報 ● <類別・疾患別集計表>

区 分	累計 (2025年)	2025年3月分
1 類感染症	0	0
2 類感染症	2 (結核)	0 (結核)
3 類感染症	0	0
4 類感染症	1	0
5 類感染症 (※管内医療機関からの届出数)	0	0

疾 患 名 (インフルエンザ 及び小児科定点疾患)		2025年 累計	直近の届出数			
			10週	11週	12週	13週
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)	652	4	3	4	6
2	COVID-19	484	32	32	29	18
3	RSウイルス感染症	1	0	0	0	0
4	咽頭結膜熱	4	0	1	0	0
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	20	2	2	2	0
6	感染性胃腸炎	34	2	0	10	16
7	水痘	1	0	1	0	0
8	手足口病	1	0	0	0	0
9	伝染性紅斑	1	0	1	0	0
10	突発性発しん	0	0	0	0	0
11	ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0
12	流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0

<参考>夷隅健康福祉センター管内の定点医療機関は、

インフルエンザ定点 : 5 医療機関

小児科定点 : 3 医療機関

の協力を得ています。

【トピックス】

○千葉県内で麻しんの届出がありました。

3月28日に流山市在住の20代の男性が麻しんと診断され、松戸保健所に麻しんの発生届がありました。

麻しんに感染すると、通常10日から12日後に38℃前後の発熱、咳、鼻汁、くしゃみ、結膜充血などが出現します。麻しんは感染力が強く、空気感染もするので、手洗い、マスクのみでの予防はできません。免疫を有していない人が感染すると、ほぼ100%発症するといわれています。予防接種歴を確認し、定期予防接種を2回受けていない方や、予防接種歴が不明な場合は、かかりつけ医などに相談の上、接種を検討しましょう。詳しくは下記URLをご参照ください。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2024/documents/0329mashin.pdf>

○感染性胃腸炎(特にノロウイルス)について

2025年第13週(3月24日～3月30日)の、千葉県の定点当たりの感染性胃腸炎の報告数は8.84であり、過去5年の同時期で最も報告が多くなっています。

県内でも、今年3月にノロウイルスが原因となった食中毒が3件発生しました。

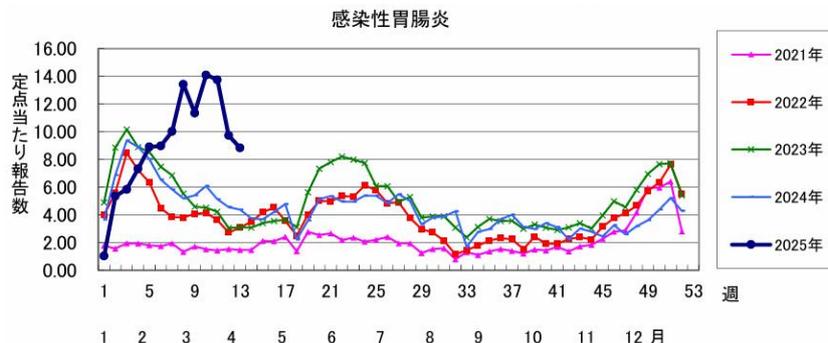
感染を予防するためには、食品類の十分な加熱、石鹸と流水による手洗いの励行、嘔吐物・糞便等の迅速かつ適切な処理(①使い捨てのガウン(エプロン)、マスクと手袋を着用する、②飛散しないようペーパータオル等で静かにふき取る、③次亜塩素酸ナトリウム(塩素濃度約200～1000ppm)等により汚染区域を消毒する)が重要となります。詳しくは下記URLをご参照ください。

・「千葉県結核・感染症週報(第8週)」 <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/wr2508.pdf>

・厚生労働省「ノロウイルスに関するQ&A」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html#13

【参考:「千葉県結核・感染症週報(第13週)」 千葉県内の感染性胃腸炎の定点当たり報告数のグラフ】



○千葉県の発生状況については下記ホームページを参照してください。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/>

(千葉県感染症情報センター)

感染症情報の受信先設定について

日頃、感染症対策の推進に御協力いただきありがとうございます。

【連絡】登録アドレスの廃止、変更等は連絡願います。

【利用にあたっての注意】

『夷隅感染症情報』の感染症の説明等は主に公的機関の情報を基に作られ、できるだけ最新で正確なものを発信するよう努めておりますが、御利用に際しては、利用機関の責任において御使用ください。また、メールの安全性についても県庁のネットワークシステムの一環として安全性の確保を図っておりますが、受信先におきましてもセキュリティー等の注意をお願いします。

※このアドレスは送信専用です。お問い合わせの際には下記まで御連絡ください。

<配信元>千葉県夷隅保健所 【お問い合わせ先】 isumih3@mz.pref.chiba.lg.jp